

今村翔吾
明治死亡遊戯 毒双六

その命を賭けて走り抜け！生き残り大金を手にする者は誰なのか？

ふりだし

五月五日

武技ニ優レタル者。
本年五月五日、午前零時。
京都天龍寺境内ニ参集セヨ。
金十万円ヲ得ル機会ヲ与フ。

旧時代に
置き去られたはずの
奏てが響き渡る。

遠江国浜松

舞坂

新居

「さつきまで
戦っていたのに。変なの」

白須賀

二川

吉田

御油

赤坂

「させるか」
刀が光芒を放つのも重なった。
互いの居合いが
宙でぶつかり火花を散らす。

藤川

「ああ……
打ってしまった……」

岡崎

「黒札は通常の札とは
まったく別のもの」

脇に刀が突き刺さる音が
何度も耳朶に響く。

三河国池鯉鮒

五月十日、午前二時。
戦人塚にて、
京の八頭の竜を待つ。
禄存より。

鳴海

相模国箱根

三島

沼津

原

宮

四日市

石薬師

毒
蛇、蛙、百足、蛾、虱など
百の虫を一つの壺に入れ、
放置して共食いさせる。
最後に勝ち残ったものが
神氣を帯びるとされ、
これを祀れば
思い通りの富貴を
得られるとも、
どんな壮健な者でも殺める
毒を作れるともいう。

伊勢国関

坂下

亀山

庄野

曲がりくねった坂道自体が、
果てない地獄への路
かのように映った。

土山

水口

瞬間、愁二郎の腰間から
刀が放たれ、
矢を真つ二つに叩き斬った。

石部

草津

「来てください。
嵯峨刻舟は死にません。」

大津

駿河国島田

藤枝

岡部

丸子

府中

江尻

興津

由比

蒲原

吉原



傘
万
門

六月六日

上野寛永寺
黒門

最初は東側から。
直刀で首を掻き斬り、
同時に西側の男の
頸を蹴って粉碎。

新當座はどうなった。
芝の辺りにも凶賊が
出沒したというぞ。

「おはんは、たいぎや凄かど」

「え……？」
と、巡査が首を捻る。
それが合図となって
光景が爆ぜた。

何処の誰かも知れない者の、
如何なる過去を
背負っているかも
判らない者の命を奪う。